

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ばるの木ひえだ			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 17日		～	2025年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 11月 17日		～	2025年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な支援の提供	職員間で子どもの情報を常に共有し、利用児の現状に通じた療育とを行えるように心がけている	家庭・学校・利用児・職員との間でコミュニケーションを密に取り、情報共有を継続していく
2	環境・体制の整備	利用児の特性に合わせた職員や人員配置を整えられるように心がけている。	職員の人数や質を充実させていきたい
3	保護者への説明等	教育終了時に保護者に対し、最近の様子、その日の様子などを交えて丁寧な説明を行うように心がけている	療育時の様子等を分かりやすいように伝え、家庭でも保護者が安心して生活できるよう相談に応じたり、それを組み入れた療育を提供できるようにしたい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定説根支援の提供 (11) 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	活動が閉鎖的	これからも他事業所など外部との関係性を継続して構築していく
2	保護者への説明等 (14) 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	活動が閉鎖的	保護者向けの研修の案内を今よりもわかりやすく掲示し、情報発信の機会を増やしていく
3	保護者への説明等 (18) 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	活動が閉鎖的	保護者も参加できる活動や研修・案内の機会を増やしていく